

問題と解決手段

- 問題とされる事例、 大航海時代
19世紀、W W II 以後、バイテク時代
- 生物多様性条約 1993
問題事例？ その解決手段
- ボンガイドライン 2002
問題事例？ その解決手段
- 想定問題への解決手段？

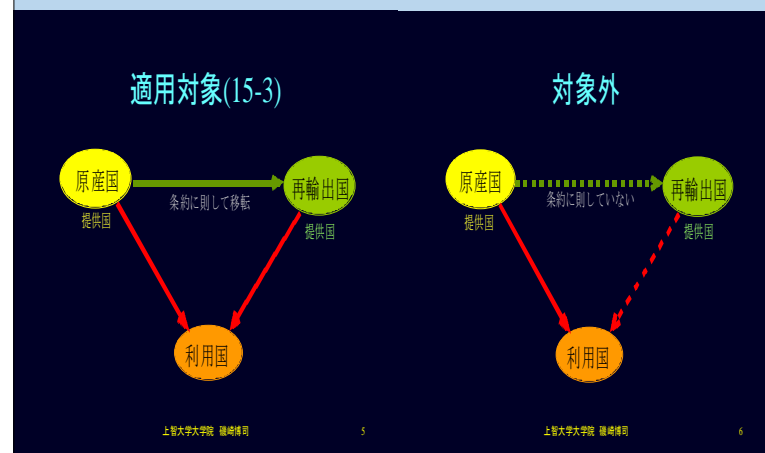
恒久主権の主張

- 1960-70年代
石油などの地下鉱物資源に対して
- 新国際経済秩序の提唱
- 資源ナショナリズム
- 遺伝資源に対して、恒久主権
- 派生物、次に続く利用行為にも、産物にも

ジーンバンクにある資源

- 生物多様性条約 交渉段階
生息域外保管されている遺伝資源
適用対象に、遡及適用を主張
- 最終的に遡及せず(15条3項)
- ナイロビ会議最終文書の決議3の4項
生息域外保管の遺伝資源の
再取得または利用 残された課題
- ITRGR MLS 部分的対応 残りへの対応

15条3項への対応



目的外使用

- バイオパイラシー事例の多くは
目的外使用
目的変更
- 意図的な場合 非意図的な場合
- そのための解決手段
主に契約レベル
団体訴訟
強行法規 ... 域外適用

磯崎博司 上智大学 6

BSのために利用国における提供国法の遵守確保を定める議定書

名古屋議定書

国内法 国内法 国内法 国内法 国内法 国内法 国内法

ボンガイドラインでは不十分だと理由

磯崎博司 上智大学 9

国際的に義務や基準や手続き定める議定書

ABS 議定書

国内法 国内法 国内法 国内法 国内法 国内法

法的拘束力を与えることが求められているわけではない

磯崎博司 上智大学 8

国内法

提供国

国内法

利用国

配慮項目 域外効力要件 外国法の遵守確保 合法認証

遵守事項

適用範囲 配分対象 BS 枠組 選択受容

磯崎博司 上智大学 12